

東中だより



No. 1

文責：高橋 泰

いよいよ平成26年度がスタート！ ～新年度を迎えるにあたって～

4月4日、「天目山」の満開の桜のもと、入学式、始業式を迎えました。

天目山の桜は、新入生や新しく最上級生になった3年生、これから東中の中堅を担っていくであろう2年生を、満開の笑顔で迎えています。

新入生162名を加え、全校生徒数は533名となり、いよいよ今年度のスタートです。



本校がめざす生徒象 ～校訓「自修」をうけて～

本校の校訓は「自修」です。「自らきまりを守って行いを律すること」「自ら学び、考え、主体的に判断して行動すること」そして、「自分のとった行動に責任をもつこと」。こういった意味を込めています。

中学校での3年間は、「将来、社会の中でどう生きていくか」を学ぶ時であり、「社会の中で生き抜いていく力」を育むときです。

社会の中で生きていく上で必要なことは、「自分の仕事に責任をもち最後までやりきること」「社会の中で協調してふるまえること」だと思います。

そこで、そのために今年、生徒の皆さんに心がけてほしいことは以下の6つ。

- 「明るいあいさつができること」 「自己をふり返ること」
- 「悪いときには素直に謝れること」 「まわりに感謝できること」
- 「決めたことをやり切ろうとすること」 「責任を果たそうとすること」

1年後、一回り成長できた自分を実感できるようがんばりましょう。



よろしくお願ひします!!



～今年度転入した職員を紹介します～

教 頭	小島真由子	(市教育委員会より)
教 諭	磯貝 和江	(南 中より)
教 諭	北野 浩永	(南 中より)
教 諭	山田 洋輔	(棚尾小より)
教 諭	神谷 美里	(西端小より)
教 諭	前田 春香	(南 中より)
講 師	田渕 照人	(南 中より)
講 師	水野右一朗	(新規採用)
心の教室相談員	中根 潮美	
スクールカウンセラー	浦川 綾乃	

4月3日に新任式を行い、新入生を迎える準備をしました。校歌の練習を行った際、始めは声が小さくこれで新入生を迎えられるだろうかと不安になりました。しかし、生徒会執行部の強いリーダーシップのもと少しずつ気持ちの入った歌声に変わってきました。3年生は、この1年間東中学校をより良い学校を目指してリードしていきます。

今年も東中だよりを通して、学校の様子や生徒の活躍を紹介していきます。楽しみにしててください。



革新～Over the rainbow～ 平成 26 年度前期生徒会がめざすもの

3 月 13 日に行われた生徒会役員選挙で、新生徒会執行部のメンバーが下記のように決まり、準備を進めてきた新執行部。3 月 24 日の修了式後に、今までの東中学校の生活をふり返り、今後の具体的な活動方針を発表しました。その中で、重点的に取り組むこととして、会長が下記のような 7 項目をあげました。スローガンは「革新～Over the rainbow～」。

これからどのように手だてを工夫し、東中生全体にはたらきかけ、東中学校を変えていってくれるか楽しみにしています。

<生徒会会長からのメッセージ>

「革新～Over the rainbow～」

前期生徒会では、このスローガンをもとに 7 つのことに力を入れてがんばっていきます。それは、みそあじ(身なり、掃除、あいさつ、時間を守る)に「感謝」「校歌」「ボランティア活動」を加えた 7 項目です。1 つ 1 つを強化できるように、月ごとに重点項目を決め、その決めたものを集中的にやっというと思います。この 7 つのことをやりきった時には、全校生徒一人ひとりもレベルアップし、より良い東中になると思います。前期生徒会執行部 7 人、全力で頑張っていきます。

前期生徒会の皆さん

<会長>

安藤ひかる

<役員>

垣本 晃佑

小島 浩暉

竹内 啓太

山本 萌奈

杉浦由季乃

高橋いおり

一心一音 ～吹奏楽部スプリングコンサートより～

3 月 29 日(土) 保護者や地域の方々を招き、吹奏楽部がスプリングコンサートを行いました。

170 名ほどの方が聴きにきて下さいました。大きなあいさつやきびきびした所作で、来てくださった方々への心のこもったおもてなしが印象的でした。コンサートには、新川中学校吹奏楽部もゲスト出演し、楽しいステージを展開してくれました。現吹奏楽部のスローガンは「東中吹部革命～一心一音～」。1 つ 1 つの音に心を込めるという意味だそうです。ソロ演奏やアンサンブル演奏。そして、シンフォニック・ポップステージ。一心一音の想いが十分に伝わってくる素晴らしいステージでした。

演奏に厚みがあり、何より調和が感じられて大変素晴らしい演奏でした。また、紅白合戦では、観客からの投票もあって部員の皆さんで一層切磋琢磨されたことと思います。新中との合同演奏も生き生きして迫力がありました。最後の合唱と部長さんのメッセージも感動でした。部員の子が歌いながら泣いているのにもらい泣きしてしまいました。感動をありがとうございました。(保護者より)

夏のコンクール曲がここまで仕上がっているのにはびっくり。コンクールに期待！全体にまとまりよく安心して聞くことができました。パートのまとまりも良かったです。紅白歌合戦も合唱もとても楽しめました。来年もこれからもコンサートを続けてほしいです。

中学校の良い思い出になると思います。素晴らしいチームワークでした。合同演奏も個人パートも頑張ってください。かわいい女の子たちのお出迎えも嬉しかったです。30年前に戻りたくなりました。(OBより)

今日は素晴らしい演奏会をありがとうございました。皆さんの中に、日頃なかなかうまく親子関係が築けない娘の姿がありました。そのひたむきな姿に、親として何をしなければいけないのか、何ができる

のか考えさせられました。まだ、答えは見出せませんが、彼女を信じようと思いました。皆さんや先生方の中で演奏できる彼女は、本当に幸せであると心より感謝します。(保護者より)